

投資信託 重要情報シート（個別商品編）



最新の重要情報シートを表示します。

1. 商品等の内容（本商品は、組成会社等の委託を受け、当社が販売する商品です）

| | | | |
|---------------------|---|-------------|--|
| 金融商品の名称・種類 | 米国ハイイールド債券ファンド 南アフリカランドコース・証券投資信託 | | |
| 組成会社（運用会社） | アセットマネジメントOne株式会社 | 販売委託元 | アセットマネジメントOne株式会社 |
| 金融商品の目的・機能 | 米ドル建ての高利回り事業債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。 | | |
| 商品組成に携わる事業者が想定する購入層 | この商品は、中長期での資産形成を目的とし、この商品の運用方針に則した収益を求め、大きく元本割れるリスクを許容する方であり、分配金の仕組みを理解した上で毎月の分配金を受け取りたい方を主な購入層として念頭においています。複利効果を重視するよりも分配金を受け取りながら投資を継続することを目指す方に適しています。なお、この商品は投資対象資産に加えて、為替取引の対象となる通貨も選択することができるように設計された投資信託です。当該取引対象通貨の対円で為替リスクが発生することに留意が必要です。 | | |
| パッケージ化の有無 | この金融商品は、複数のファンドを組み入れるファンド・オブ・ファンズ(FoFs)です。投資対象のファンドは、主に運用会社向けに組成された商品、あるいは機関投資家向けの信託報酬が適用される商品であることなどの理由により、基本的に個別に購入することはできません。 | クーリング・オフの有無 | クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。 |

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2. リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

| | |
|----------------|--|
| 損失が生じるリスクの内容 | 運用資産の市場価格の変動による影響を受けます。投資先などの破綻や債務不履行による影響を受けます。為替相場の変動による影響を受けます。 |
| (参考) 過去1年間の収益率 | 0.3% (2025年4月末現在) |
| (参考) 過去5年間の収益率 | 平均11.8% 最低-17.1% (2023年3月) 最高68.4% (2021年4月) (2020年5月～2025年4月の各月末における直近1年間の数字) |

※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。※詳細は、交付目論見書の「投資リスク」「運用実績」をご覧ください。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3. 費用（本商品の購入または保有等には、費用が発生します）

| | |
|--------------------------|--|
| 購入時に支払う費用（購入時手数料など） | 購入申込総金額にかかわらず、3.30%（税抜3.00%）となります。 ※マイゲート（インターネットバンキング）または定時定額購入プラン（積立投資信託）でご購入の場合は、上記手数料率から30%優遇となります。 |
| 継続的に支払う費用（信託報酬など） | 実質的な信託報酬率は年1.663%程度（税込）。また、その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。 ※実質的な信託報酬率の詳細は交付目論見書でご確認ください。 |
| 運用成果に応じた費用（成功報酬など） | ありません。 |
| 売却（解約）時に支払う費用（信託財産留保額など） | 0.3% |

※詳細は、交付目論見書の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

(裏面もご覧ください)

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還日は2027年10月12日です。但し、償還延長や繰上償還の場合があります。

この商品に解約手数料は生じませんが、解約した際に発生する有価証券売買コスト等、残存受益者への影響を低減する目的で0.3%の信託財産留保額を頂戴し、信託財産内に留保いたします。

市場の閉鎖、海外の取引所・銀行の休業日の場合、投資を行った投資信託証券の換金停止の場合等、換金・解約ができないことがあります。

※詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」をご覧ください。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

お客さまがこの商品を保有されている間、当社は組成会社（運用会社）を通して信託報酬の一部（年率0.55%（税込））をいただきます。これは、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価です。

当社と商品の組成会社との間で、資本関係等の特別な関係はありません。

当社の営業社員に対する業績評価上、この投資信託の販売が他の投資信託の販売より高く評価されることはありません。

※利益相反の種類と管理方法については、当社HPも合わせてご覧ください。

<https://www.minatobk.co.jp/policy/conflict.html>



<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 課税関係

・税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

| 時期 | 項目 | 税金 |
|---------------|-----------|---|
| 分配時 | 所得税および地方税 | 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315% |
| 換金（解約）時および償還時 | 所得税および地方税 | 譲渡所得として課税 換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315% |

・この商品のNISA、iDeCoの取扱いは以下のとおりです。

| NISA（成長投資枠） | × | NISA（つみたて投資枠） | × | iDeCo | × |
|-------------|---|---------------|---|-------|---|
|-------------|---|---------------|---|-------|---|

※詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」をご覧ください。

7. 参考情報（本商品の詳細は以下の書面に記載しております。契約にあたっては必ずご覧ください）

本書面では、個別商品の商品性やリスク、運用実績、手数料等の重要な情報を簡潔に記載しています。

各商品の詳細は以下のHPよりご覧いただける書面に記載していますので、ご契約に当たっては合わせてご確認ください。

（HP以外に店頭でもご用意しておりますので、お気軽にお申し出ください）

| | | |
|--------------------------|---|--|
| 販売会社（当社）が作成した「契約締結前交付書面」 | https://www.minatobk.co.jp/kojin/toshin/kako/ | |
| 組成会社が作成した「交付目論見書」 | https://www.minatobk.co.jp/kojin/toshin/toushin-download/ichiran.html | |